

---

## 学習が苦手な子へかかわり

---

低学年や勉強が苦手な子は、勉強をするときに一緒に見てあげることが必要です。一緒にといっても、横に座ってじっと見ているということではなく、お母さんは横で本を読んでいる、兄弟姉妹も一緒に違う勉強をする、お父さんはパソコンで仕事をするなど、同じ空間でそれぞれが違うことをしていてもいいのです。そして、『わからないことがあったらいつでも聞いてね』と声をかけてあげてください。

失敗したり、間違えたりしても、『失敗は誰でもあるよ』『ここを間違えていても、こっちはできているよ』と、積極的に認めてあげることが、1人でも学習が続くポイントです。同じ教科だけやりたがる子には、『また算数ばかりやって』『得意なことしかしない』と声をかけるのではなく、得意なことからやればいいと、その子がやっていることを認めてあげてくださいね。

苦手な教科はまず10分と時間を決めてやってみましょう。

